

令和6 年度事後調査報告書についての委員意見

案件名 （仮称）白川地区土地造成事業

No.		委員からの質問・意見	事業者回答
1	p.30	オオシロガヤツリ、ヤナギヌカボについて、移植先が荒らされたということであるがもう少し移植個体数も含めて手当てをしておくべきであったのではないか。復元の努力も認められない点は遺憾である。	移植個体が残っていないか確認しながら、手作業でできるだけ丁寧に現状のまま復元しました。復元後は水やりを数回行い、同種の個体が残っていないか再確認しました。また、移植周辺も含めて同種がいなかったかの確認も行いました。今後も調査を継続します。
2	p.39	ビオトープの水温、pH、CODの測定値が3地点で一致しているのは偶然でしょうか。 9月末はまだ気温が高いにもかかわらず、水温が20℃と低いことにも違和感を覚えます。 測定値や計測方法を確認いただきたいと思います。	PH,CODはバックテストで測定していますので、おおそ一致しております。水温は外気温が低い午前8時頃に計測していますので、20℃でした。計測を複数回行う等、計測方法を再確認致します。